3.11 メモリアル”Re-Dit”ミーティング 2026

－Research（研究）・Exploration（探究）・Disaster（災害）・Interdisciplinary（学際）・Transmission（伝承）－

開催のご案内（２次）

宮城県多賀城高等学校

１　目的

【基調講話・津波伝承まち歩き】

・東日本大震災の経験と教訓を全国各地・後世に継承し、全国の高校生が自分の地元地域の防災・減災に関する問題や課題を焦点化し、当事者として向き合うきっかけを作る。

【ポスターセッション】

・各校が探究活動の成果について発表・議論し合うことで、参加校生との探究心・発信力・統合力の向上を図り、国内外の防災・減災に寄与・貢献する人材育成をする。

・ＳＳＨ指定校の課題研究発表を行うことにより、参加校がＳＳＨ指定校の研究に触れると同時に指定校は各参加校の取り組み事例を学ぶ。また、ＳＳＨの指定の有無にかかわらず研究発表の相互交流や質問・解答の経験を重ね、探究活動・課題研究のさらなる普及を図る。

２　主務・主管等

主催　宮城県多賀城高等学校
後援　多賀城市　多賀城市教育委員会
協賛　多賀城ロータリークラブ

３　期日

令和９年１月 21 日(木)～令和９年１月 22 日(金)

４　会場

宮城県多賀城高等学校 iRis Hall　他

５　対象

全国の防災教育先進高等学校の生徒、SSH 指定校の生徒、地域の中学校の生徒

（昨年度の参加校等）

北海道室蘭栄高等学校　札幌市立大通高等学校　青森県立名久井農業高等学校
青森県立八戸中央高等学校定時制　秋田県立由利高等学校　岩手県立高田高等学校
福島県立磐城高等学校　福島県立相馬総合高等学校　福島県立ふたば未来学園中学校・高等学校
福島県立須賀川創英高等学校　桜美林高等学校　神奈川県立横浜緑ヶ丘高等学校
逗子開成高等学校　新潟県立糸魚川白嶺高等学校　石川県立輪島高等学校
奈良県立青翔高等学校　兵庫県立舞子高等学校　神戸大学付属中等教育学校
島根県立吉賀高等学校　高知県立大方高等学校
宮城県立涌谷高等学校　宮城県立仙台第三高等学校　宮城県立石巻好文館高等学校
宮城県立塩釜高等学校　宮城県立古川黎明高等学校　宮城県立大河原産業高等学校
宮城県立仙台三桜高等学校
多賀城市立多賀城中学校　多賀城市立第二中学校　多賀城市立東豊中学校　多賀城市立高崎中学校
東北大学災害科学国際研究所　東北大学大学院教育学研究科　宮城大学看護学部
岩手大学教育学部　室蘭工業大学　東北学院大学文学部　東北大学病院医療データ活用センター
公益社団法人 3.11 メモリアルネットワーク　本校ＥＳＤアドバイザー
奈良県教育委員会　宮城県教育庁保健体育安全課　七ヶ浜教育委員会

6　日程

1月21日(木)

12:20　受付
13:20　開会行事
13:30　全国参加校の学校紹介
14:20　基調講話
「3.11から15年、防災情報はどう変わったか －地震・津波・大雨から命を守るために－」(仮)
気象庁　仙台管区気象台　気象防災部　次長　阿部　真治　氏
(休憩)
15:20　グループワーク「そのとき、どう行動する？防災気象情報活用ワーク」(仮)
16:20　参加校生徒校内施設案内(17:00終了)

1月22日(金)

8:30　参加校教員仮設住宅案内(希望者)
8:45　受付
9:20　全体会・諸連絡
9:30　ポスターセッション
11:30　講評・表彰
11:45　閉会行事
12:00　全体解散

13:30　津波伝承まち歩きスタディーツアー（希望者のみ・無料バス移動）
14:30　JR多賀城駅解散

7　その他

(1)参加は無料です。(ただし交通費・食費は自己負担)
(2)各団体の参加生徒数は５名程度とします。
(3)各校のポスター発表は、２題までとします。
(4)ポスター発表で使用する用紙は、「A0判サイズ」または「模造紙1枚」とします。各校での研究をまとめてご持参ください。(発表テーマは「防災・減災」、「環境問題」、「社会貢献」、その他)
(5)1月22日の「津波伝承まち歩き」は100名が上限です。お申し込みが多い場合は先着順とさせていただきます。
(6)ご不明な点は下記【連絡先】へお願いいたします。
(7)申し込みについては右のＱＲコード、もしくは以下のリンクからご入力ください。　https://forms.cloud.microsoft/r/WUZ8M4b96V

申込締切：令和8年11月30日(月)

3.11メモリアル"Re-Dit"ミーティング
2026_参加申し込み

【連絡先】
〒985-0831
宮城県多賀城市笠神2丁目17番1号
宮城県多賀城高等学校　主幹教諭　近藤昌人
TEL　022-366-1225
kondo-ma303@td.myswan.ed.jp